

2024年6月のゼミナール



2024.5.11現在

井上 容子 所長		6月4日(火)	10：30～12：00	Z308講義室	申込締切日： 5月31日(金)
テーマ	色について考える（19）古代の色彩とジェンダー				
色彩は服装や道具など、身近なところでジェンダーに関わる要素です。しかし、必ずしもポジティブな面に焦点が当てられず、性差や分断の道具となりがちです。何時から何故、色彩に対して今日のような価値観が生まれたのかは定かではありませんが、時代を遡り、日本古代における色彩文化とジェンダーについて紹介します。					

池原 健二 先生		6月5日(水)	13：30～15：30	Z308講義室	申込締切日： 6月1日(土)
テーマ	熱水噴出孔仮説研究の現状（1）				
今回はネットに出ている熱水噴出孔を生命起源の場とする研究をいくつか紹介します。そして、熱水噴出孔を研究する長所と短所を解説すると共に、熱水噴出孔のみの研究では生命の起源を明らかにすることが難しい理由を説明し、どのようにすれば生命の起源研究につなげられるのかに関する私の考えを紹介します。					

杉本 一樹 先生		6月6日(木)	14：00～15：30	Z308講義室	申込締切日： 6月2日(日)
テーマ	正倉院文書に近づく（31）「もの」と文字―国家珍宝帳を読む①				
正倉院文書の理解を目標に、今回は、正倉院宝物の全体像を大づかみに捉えることを目指します。最初は、献納宝物についての解説から始めます。					

中澤 静男 先生		6月12日(水)	10：30～12：00	Z308講義室	申込締切日： 6月8日(土)
テーマ	今、なぜSDG sなのか② 生物多様性の劣化 国際協調路線の崩壊				
生物多様性は生態系サービスを通じて私たちの生活を支えています、4つの原因によって劣化しています。生物多様性に関する教育の重要性を昆虫の鳴き声テストを通して実感していただきます。また、イスラエル✖ガザ、ロシア✖ウクライナ、中国✖台湾など、「平和」とは程遠い現状について、歴史的にお伝えします。					

宮川 久美 先生		6月14日(金)	10：30～12：00	Z308講義室	申込締切日： 6月11日(火)
テーマ	正倉院文書を読む（36）続々修18ノ3第10紙の後半				
前回の続き。造石山寺所から造東大寺司に宛てた報告と物品の請求、もし十分に支給されないなら雇っている人々はちりぢりに去ってしまい、もう呼び集めることはできないだろう、そうになったら事業は大幅に遅れることをあらかじめ申し上げておきます、というかなり強い口調の文書です。					

中澤 隆 先生		6月18日(火)	10：30～12：00	Z308講義室	申込締切日： 6月14日(金)
テーマ	タンパク質の基礎研究の歴史				
19世紀に生物の働きに関わっていると漠然と考えられたタンパク質が、遺伝子によりその化学的構造が、また化学構造により立体構造がそれぞれ決められていることが明らかになってからまだ百年も経っていません。今回のゼミナールではタンパク質の化学構造から生物学的な働きの解明に至る研究の発展の歴史をたどります。					

駒谷 昇一 先生		6月19日(水)	14：00～15：30	Z308講義室	申込締切日： 6月15日(土)
テーマ	周囲をやる気にさせるリーダーシップ教育				
ビジネスのソフト化が進行し、知的生産性の向上が重要となってきています。このため、新しいアイディアや改善提案が次々と生み出される職場を創ることがリーダーに求められています。周囲のやる気を高めるリーダーを育てるためにはどうしたら良いのか、について考えます。					

菊崎 泰枝 先生		6月25日(火)	14：00～15：30	Z308講義室	申込締切日： 6月21日(金)
テーマ	炭水化物の生体調節機能				
炭水化物には、私たちが消化・吸収することができエネルギー源となる糖質と消化することのできない難消化性オリゴ糖や多糖（食物繊維）があります。本ゼミナールでは難消化性オリゴ糖や多糖（食物繊維）を中心に、炭水化物の生体調節機能について解説し、食生活の中でどのように活用されているかを紹介します。					

市来 百合子 先生		6月27日(木)	10：30～12：00	Z308講義室	申込締切日： 6月23日(日)
テーマ	学校教育相談のための基本的態度				
学校教育相談のための基本的態度のなかに「カウンセリングマインド」という言葉があります。この「カウンセリングマインド」はどのような背景から発生したのか？そしてその源流となった「来談者中心療法」についてRogersがほんとうに言ったことの現代的意義について考えたいと思います。					

岡本 彰夫 先生		6月28日(金)	14：00～15：30	Z308講義室	申込締切日：	6月25日(火)
テーマ	大和まだある記（大和の食）					
大和の人々にもあまり知られていないモノやコトを勉強していこうとするシリーズです。 あまり知られていない大和の食の世界を考えてみたいと思います。大和に伝来する菓子の数々。社寺の門前で鬻がれた菓子や伝統の菓子。また、伝統野菜の数々。大和の茶粥や柿の葉ずしについて。						



・2024年度1学期より **駒谷先生のゼミナールの時間に変更**になります。

受講申込について

受講対象者：放送大学の在学生
受講定員：各ゼミナール30名（先着順）
実施方法：講義室において対面式で実施します。

- ・先着順で受け付けます。
- ・受講を希望する場合は、**申込期間内**（※）に「[受講申込用紙](#)」（事務室窓口またはウェブサイトより入手可能）を事務室窓口提出、または電話でお申し込みください。FAXで申し込みはできません。
＜※申込期間は、**[奈良学習センターウェブサイト](#)や学内の掲示板開示から実施日の3営業日前まで**>
- ・毎月、申し込みが必要です。数ヵ月分まとめての申し込みや通年での申し込みはできません。
- ・キャンセル待ちはできません。定員に達した場合は、申し込みの受け付けを終了します。

注意事項

- ・**ゼミナール配付資料等の準備のため、申込締切日以降は受け付けしません。**
- ・欠席する場合や欠席に伴い資料の取り置きを希望される場合は、必ずご連絡ください。
- ・資料のみの配布や欠席が続く場合の資料の取り置きは、受け付けしません。
- ・**無断欠席が学期内3回となった学生は、来学期のゼミナールの受講はできません。**
- ・遅刻・早退・欠席される場合も、事務室へお申し出ください。

ゼミナール当日

講義室へ入室し、ご自由にお座りください。
ゼミナール開始時に、各担当客員教授が出席確認および資料の配布を行います。

※ゼミナールの日程や講義室が急に変更になる場合があります。
[奈良学習センターウェブサイト](#)や学内の掲示板をご確認ください。